

# 情報基礎A

担当: 塩浦昭義(東北大学 大学院情報科学研究科 准教授)

この授業のWebサイト: <http://www.dais.is.tohoku.ac.jp/~shioura/teaching/>

授業に関して塩浦に連絡したいときのメールアドレス: [shioura@dais.is.tohoku.ac.jp](mailto:shioura@dais.is.tohoku.ac.jp)

## 今日の講義内容---授業内容の説明, 各種手続き

- 講義概要の説明
  - 講義目標
    - 情報の科学と技術からのアプローチにより, 大学生としての基本的なアカデミック・スキルを獲得するとともに, 情報社会の責任ある市民としてのソーシャル・スキルを獲得する.
  - もう少し具体的には,
    - 情報技術を活用した基本的な知的生産活動が可能になること
    - コンピュータサイエンスの手法による論理的思考と問題解決ができるようになること
    - 情報社会の一員として責任を自覚し, 情報の科学・技術と人間との関係に問題を発見できるようになること
  - 講義の予定
    - 4月~7月までの14回の講義を予定
    - 基本的には, 情報基礎A講義ノート(授業のページにリンクがあります)に準じた内容の講義を実施予定
    - 具体的な内容: 文書作成, 表計算, プレゼンテーション資料作成, Webページ作成, C言語プログラミング, 情報倫理
  - 成績評価の方法
    - 毎回出席, レポートをきちんと作成して締切までに提出すれば, 必ずA以上の成績になります.
    - 欠席およびレポート未提出の回数が多い場合には単位不可になる可能性が大きいです.
  - ティーチング・アシスタント
    - 講義中は大学院生4名が私と共に学生からの質問などに答えてくれます.
- 計算機利用のための準備
  - 初期パスワードの計算
  - ログイン・ログアウトの練習
  - 初期パスワードの変更
  - 情報基礎Aの受講登録(教務への履修登録とは別物です)
- 情報教育に関するアンケート
  - これまでの計算機の知識および情報教育に関する質問をします.

- 情報教育システムに関する諸連絡
  - 授業に関するWebページ
    - この講義用のWebページ(上記のURL参照)
    - 教育情報基盤センター <http://www.ise.he.tohoku.ac.jp/>
    - 上記2つのページから, 情報基礎A講義ノート, 授業援助システムなどのページに行くことが可能
  - 利用の際の注意事項
    - 法の遵守, セキュリティの意識, 利用者マナー
  - 利用可能時間
    - 平日 8:50~20:45 の講義のない時間帯ならば利用可能
    - 詳しくは <http://www.ise.he.tohoku.ac.jp/icl/ICLrooms.html> を参照
  - テクニカル・アシスタント
    - マルチメディア棟 1 階 ICT 相談室には数名の大学院生が常駐していて, 学生からの各種質問に答えてくれます. 授業時間外で計算機の利用・レポートの作成などで困った場合には手助けしてくれます.
  - 利用可能な端末: **Windows XP, Linux, MacOS**
  - プリンタの利用: 一年間で 240 枚まで